
赤 潮 情 報(定期赤潮調査結果)

鹿児島県水産技術開発センター
 令和 4 年 6 月 8 日

鹿児島湾 赤潮情報 No.4

[1] 6月7日の調査結果

(1) 赤潮生物の出現状況

通常検鏡で有害種は確認されませんでした。
 濃縮検鏡でシャットネラ属を調査地点③, ⑪で確認しました (0.001細胞/mL)。
 珪藻類は調査地点①~④, ⑥でやや多い~多く, 調査地点⑤, ⑦~⑫は少ない~やや少ない状況でした。

(2) 海況

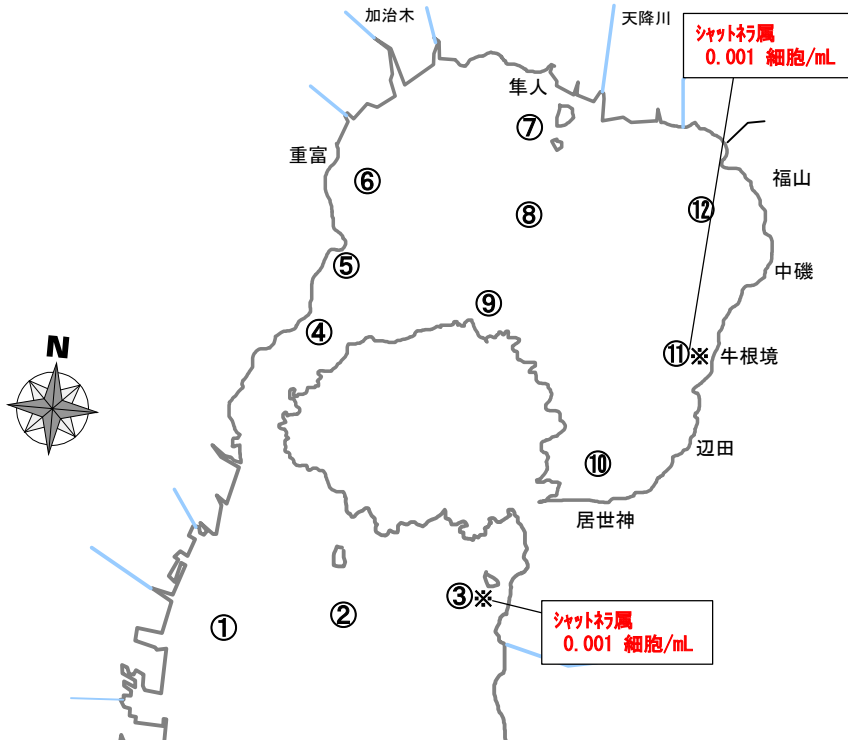
平年値と比べ、表層水温は平年並みで湾奥部で22.0~23.1℃、湾中部で22.3~24.3℃。塩分は平年並みで30.5~33.5、透明度は平年並みで4.0~8.0mとなっています。
 水温：平均 22.7℃ 湾奥部 22.6℃ 湾中部 23.2℃
 塩分：平均 31.9 湾奥部 31.4 湾中部 33.2
 透明度：平均 5.9m 湾奥部 5.5m 湾中部 7.1m
 (平年値は平成元年~令和3年の6月上旬の平均値)

【鹿児島県水産技術開発センター調査】

鹿児島湾赤潮調査結果概要
 調査日：2022. 6. 7 (火)
 天候：晴れ
 調査時間：7：14~11：21

- ・通常検鏡で有害種は確認されず。
- ・濃縮検鏡でシャットネラ属を調査地点③, ⑪で確認
- ・珪藻類は調査地点①~④, ⑥でやや多い~多く, 調査地点⑤, ⑦~⑫は少ない~やや少ない。

※は表層海水を濃縮検鏡(1000倍)した調査地点



・平均表層水温：平均 22.7℃ (平年比+0.2℃, 平年並み) (湾奥22.6℃ 湾中23.2℃)
 ・平均表層塩分：平均 31.9 (平年比-0.1, 平年並み) (湾奥31.4 湾中33.2)
 ・平均透明度：平均 5.9m (平年比-0.5m, 平年並み) (湾奥 5.5m 湾中 7.1m)
 ●平年値は平成元~令和3年の6月上旬の平均値

鹿児島県水産技術開発センター

[2] 今後の赤潮発生の予想
 今回の調査で、有害種であるシャットネラ属が確認されています。

水温の上昇に伴い、プランクトンの増殖が活発になる赤潮シーズンに入っており、有害種が増殖する可能性があります。

各漁協・養殖業者におかれましては、定期的に検鏡等を継続し、注意をお願いします。

(次回調査は6月下旬を予定)

赤潮情報(携帯用)：<http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮情報(PC用)：<http://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.html>

